

令和 6年度

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	職員を育てる仕組みとして、今年度も限られた職員に資格取得の研修や外部研修に参加することができた。 さらに質のよい介護を提供できるよう職員全体としての話し合いや内部の研修の充実を図る必要がある。	職員一人一人の知識・技術が向上することで、介護する上でよりご利用者様とご家族様の満足を得ることができる。	職員を育てる取り組みにおいて、介護職員としてご利用者様に介護を行う上で、必要となる専門的な知識の普及・向上ができるように実施する。外部研修に積極的に参加できるように体制を整える。内部でも介護に関する研修を実施し、ケアの質の向上、職員の育成に努める。	12ヶ月
2	2・20	地域と事業所の連携や関係性については、コロナ禍で、制限がある状況が続いてきたが、社会情勢的に緩和傾向にあることもあり、その都度関係者様と相談し、お互いの認識を共有し、可能であればご利用者様のサービスの向上等を実施していく。	コロナウイルスの区分が5類に分類された事を受けて、関係者様と現在の体制等を相談しながら、コロナ禍前の状態に可能な範囲で戻し、ご利用者様のサービスの向上につながるようにしていく。	ご利用者様がより一層自分らしい生活が送られるよう、地域社会との連携を深め、支援の体制を確認しつつ、各関係機関とコミュニケーションを密にしていく。	12ヶ月
3	23	利用者様の重度化や終末期に向けた方針の共有と支援が必要である。	利用者様、ご家族及び医療機関と相談し、情報を共有して安心して生活できる環境を整える。	利用者様、ご家族の意向を大切にし、医療機関と情報を共有し、安心して生活できる環境を整備するとともに、利用者様、ご家族に寄り添った支援を行う。	12ヶ月
4	25	地震火災・風水害などの災害対策と、災害発生時の地域とのより強力な協力体制が必要である。	地域と協定の年3回の避難訓練の実施と、地域及び事業所間の避難の協力体制を、より強力なものにする。	目標達成の為に、①地域の方々と共に、各災害に応じた避難訓練を実施する。②非常食を事業所に準備しておく。③地域と事業所間の避難の協力体制を、より強力なものにしていく。	12ヶ月